

魁のまち推進室 室方針

魁の国際・まち室 室長 額賀 正博

水戸は、後世に継がれる変わることのない素晴らしい歴史があり、魅力溢れる地方都市ですが、人口減少問題も絡み、活気のある街並みを見ることは近年少なくなってきました。我々はその歴史や伝統文化、有形財産を生かしたまちづくり運動と国際化への戦略課題を進化させ、他県、海外へ魅力ある情報や個性の発信と、魅力溢れる住みよい水戸の未来の創造、地域住民の地域に対する関心の向上を掲げ未来へと繋いでいく必要があります。

まずは、地域住民が地域への関心を高めるために、水戸のまちと市民に活気を促し、他県、世界からの観光客が集う再訪率と定着率の高い事業の構築と、展開を行い、偕楽園公園の魅力再認識します。そして、市民が水戸の魅力を再確認するために、過去に行ってきた伝統工芸を生かした事業を検証し、更に発展させ、他県や世界に発信力の強い事業を行い、まちに対しての市民の地元愛と意識向上を促します。また、国際都市の実現に向かうために、提言書を基に、国際に対する戦略課題を進化させるための学びを得る事業を開催し、LOMにおける国際の意味と認識向上を促します。さらに、国際意識向上のために、姉妹提携を結んだ嘉義青年会議所と尊重し合い、互いのまちに価値と効果を見出す連携した事業を行い、更なる友好を深めます。そして、青年会議所運動を力強く発信し効果的に活かすために、地域や社会問題への取り組みと魅力を積極的に発信、伝播し、効果的な会員拡大を心がけます。また、LOMの垣根を越えた学びと成長を促進するため、出向者を称え共感して自らもメンバーと共に諸大会へ参画し、出向者への力強い後押しをします。

地域住民が水戸の歴史、有形財産を再認識し、関心を高め、それらが市民一人ひとりの自覚と行動に変化をもたらし、自ら情報発信し、まちの活性化に繋がると共に、国際意識の向上が水戸の魅力と可能性の気付きとなり、未来へ夢を与えるまちづくりを創造します。